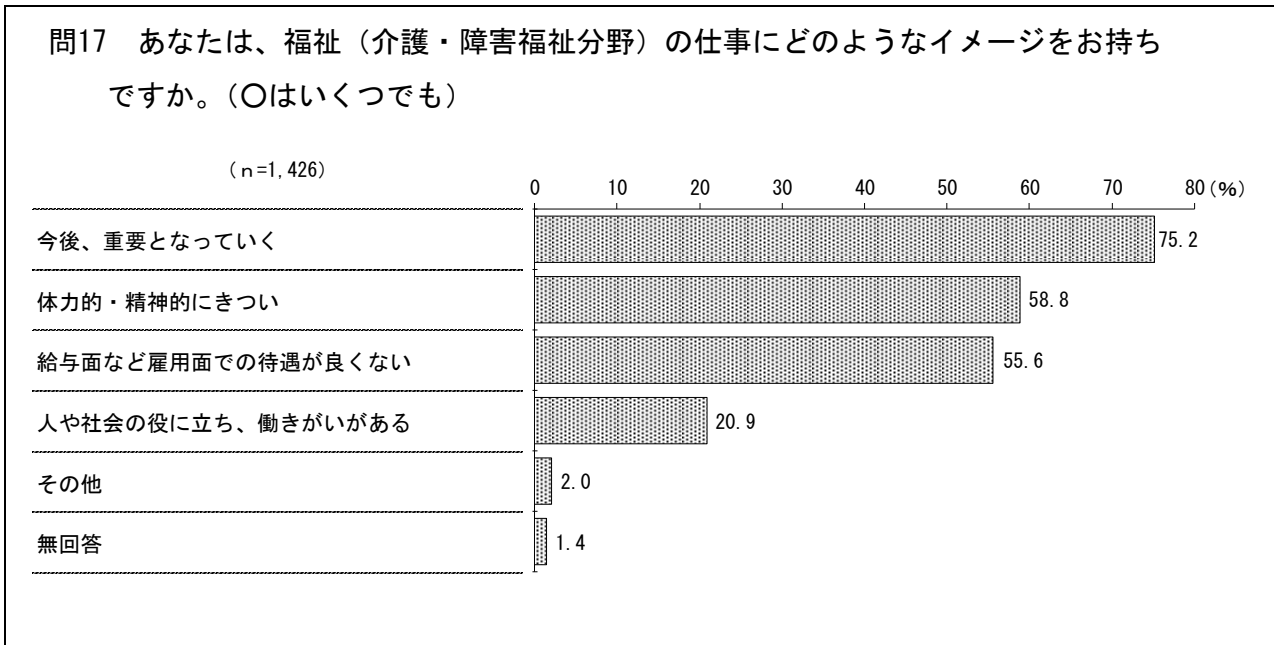


5 福祉（介護・障害福祉分野）の仕事について

（1）福祉の仕事に対するイメージについて



福祉（介護・障害福祉分野）の仕事にどのようなイメージを持っているかたずねたところ、「今後、重要となっていく」（75.2%）が7割半ばで最も高く、次いで、「体力的・精神的にきつい」（58.8%）、「給与面など雇用面での待遇が良くない」（55.6%）、「人や社会の役に立ち、働きがいがある」（20.9%）と続いている。

<性別・性／年齢別・区別結果>

性別でみると、「今後、重要となっていく」は女性が男性より4.5ポイント高くなっている。
 性／年齢別でみると、「人や社会の役に立ち、働きがいがある」は女性30歳未満が最も高く、3割に近い。「体力的・精神的にきつい」は女性30歳未満が最も高く、8割に近い。
 区別でみると、「今後、重要となっていく」は全ての区で7割を超えて高くなっている。

